

## 第42回 北陸公衆衛生学会プログラム

学会長 福井県健康福祉部長 山内 和芳

日時 平成26年11月17日(月) 10:10~  
(受付開始時間 9:30~)

場所 福井市地域交流プラザ(アオッサ6階)  
( 福井市手寄1丁目4-1 )  
( TEL 0776-20-1535 )

### お知らせ

第42回北陸公衆衛生学会は、日本公衆衛生学会専門能力認定委員会において「日本公衆衛生学会認定専門家地方公衆衛生学会」として認定されました。

= 研究発表上の注意事項 =

1. 演者は必ず受付を完了し、次演者は次演者席についてください。
2. 口演時間は7分、質疑は3分を厳守願います。
3. 口演時間終了の1分前(6分後)に呼び鈴1回、口演時間終了時(7分後)に呼び鈴2回でお知らせします。

---

I 開会 10:10

II 一般口演 午前の部(第1会場 研修室601A・B・C)

座長 南 陸男(石川県能登中部保健福祉センター) 10:20~11:00

1-1 地域の里山と緑地を活用した気候療法プログラム

○金山ひとみ(福井大学医学部医学科環境保健学講座)、山本博文(福井大学教育地域科学部理数教育講座)、日下幸則(福井大学医学部医学科環境保健学講座)、窪田有咲、坂本裕生、汐見大二郎、築山夕紀、鶴野雄大、並川正一、日高洋(福井大学医学部医学科4年)

- 1-2 働く女性のがん検診受診と習慣化に関する実態調査からの一考察  
～事業所におけるがん検診実施状況別にみた実態～  
○市川宏枝、小西輝美、山本裕美、四方啓裕（福井県福井健康福祉センター）
- 1-3 地域がん登録を活用したがん検診精度管理  
○欠戸夏未（福井県奥越健康福祉センター）、室田美幸、佐澤恵美子、宮下裕文  
（福井県健康福祉部健康増進課）
- 1-4 地域と職域が連携した特定健康診査受診率向上に向けた取組み  
－事業所における特定健康診査に関する実態調査結果から－  
○岡部陽子、中村志富、長谷川由美子、越坂裕子、島浦邦子、垣内孝子（富山県  
中部厚生センター）、長森絵衣（富山県厚生部健康課）、中嶋寿絵（富山県新川  
厚生センター）

座長 武藤 眞（福井県丹南健康福祉センター）

11:00～11:40

- 1-5 石川県における結核発生状況  
－感染症発生動向調査結果（平成20～25年）から－  
○北川恵美子、尾西一、成相絵里、児玉洋江、川上慶子、崎川曜子、杉下吉一（石  
川県感染症情報センター）
- 1-6 福井県における肺結核活動性塗抹陽性患者の発見の遅れに関する要因について  
○吉田真梨子、加藤成香、武藤眞（福井県丹南健康福祉センター）、坪田直子（福  
井県福井健康福祉センター）、玉木篤子（福井県坂井健康福祉センター）、桐林  
由実（福井県奥越健康福祉センター）、西山祐子（福井県嶺南振興局二州健康  
福祉センター）、田地美奈恵（福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター）
- 1-7 福井県におけるインフルエンザ流行状況  
○野田希、平野映子、小和田和誠、大村勝彦（福井県衛生環境研究センター）
- 1-8 二州地域のインフルエンザ・感染性胃腸炎の流行状況の一考察  
○文室みどり、西端絵里子、上良まり子、三田村丈子、西山祐子、安井裕子、前  
山裕幸（福井県嶺南振興局二州健康福祉センター）

### Ⅲ 一般口演 午前の部（第2会場 研修室607）

座長 四方 啓裕（福井県福井健康福祉センター）

10:20～11:00

- 2-1 健康づくり推進員活動体験が個人や地域に及ぼす影響  
○松田千津子、八田玉江、清水弘美、出水幸代、青山奈津美、遠藤里佳、粟田千恵（鯖江市健康福祉部健康課）
- 2-2 鯖江市民の糖尿病に関する理解の状況と食行動について  
○出水幸代、八田玉江、松田千津子、清水弘美、青山奈津美、遠藤里佳、粟田千恵（鯖江市健康福祉部健康課）
- 2-3 実践的な糖尿病従事者研修会の取組み  
○浦辻効英、明幸咲華、田中裕子、渡辺倫子、裏田弘美、福井貴実子、高田美智子、大江浩（富山県砺波厚生センター）、野村和代（富山県立総合衛生学院）
- 2-4 人工呼吸器装着等難病患者の災害時に備えた取組み  
～発災直後の自助に着目した訓練を実施して～  
○中山由香里、木下恵美子、内田美智子、増永行延、大西良之、長谷川まゆみ（福井県奥越健康福祉センター）

座長 守田 万寿夫（富山県高岡厚生センター）

11:00～11:40

- 2-5 若狭地域自殺対策連絡協議会の取組み（第1報）  
－『相談窓口における相談者チェックシート』活用の試み－  
○辻司代、吉田茜加里、高橋久美子、常田美代子、久住健一（福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター）、四方啓裕（福井県福井健康福祉センター）
- 2-6 若狭地域自殺対策連絡協議会の取組み（第2報）  
－『トイレ』を活用した住民啓発結果の検証－  
○吉田茜加里、辻司代、高橋久美子、常田美代子、久住健一（福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター）、四方啓裕（福井県福井健康福祉センター）
- 2-7 行政組織の一般職員がゲートキーパー（命の門番）の役割を担う際に抱く思い  
－自殺予防に対する意識の継続と対策の発展に向けて－  
○佐々木有紀、西村有加、松井由香、松波敦子（富山県上市町福祉課）、岡部陽子、長谷川由美子（富山県中部厚生センター）、織田初江（石川県立看護大学）

- 2-8 「うつ状態と思われる高齢者」に対する民生委員の関わりの実態  
○亀山敦子、森崎恵子、竹邦子（富山県新川厚生センター魚津支所）、岩渕有紀  
（魚津市健康センター）

昼食・休憩 11:40～13:00

理事会・評議員会（6階 和室） 11:50～12:50

IV 総 会 （第1会場 研修室601A・B・C） 13:00～13:25

1. 学会長あいさつ
2. 理事長あいさつ
3. 議 事
  - (1) 平成25年度事業報告および決算報告
  - (2) 平成27年度事業計画および収支予算（案）
  - (3) その他
4. 次期学会長あいさつ

V 特別講演（第1会場 研修室601A・B・C） 13:30～15:00

演 題 「医療制度改革が地域医療・介護に及ぼすもの」

講 師 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科  
医歯学系専攻 環境社会医歯学講座 政策科学分野  
教授 河原 和夫

座 長 内田 一彦（福井県健康福祉部地域医療課長）

VI 一般口演 午後の部 (第1会場 研修室601A・B・C)

座長 小林 勝義 (石川県能登北部保健福祉センター)

15:10~15:50

- 1-9 保育園で発生した腸管出血性大腸菌O26による集団感染事例  
○大西さやか、寺崎さち子、布野純子 (富山県高岡厚生センター)、高島阿里子 (富山県砺波厚生センター)、木全恵子 (富山県衛生研究所細菌部)、新保孝治、古川美佳、田中有易知 (富山県高岡厚生センター)、土井ちえ子 (富山県がん総合相談支援センター)、石丸敏子、守田万寿夫 (富山県高岡厚生センター)
- 1-10 中規模病院でのノロウイルス食中毒とその後の感染症対策  
○橘昌宏、村田健、徳山郁弘、文室みどり、木野正博、安井裕子、前山裕幸 (福井県嶺南振興局二州健康福祉センター)
- 1-11 近年の福井県におけるエンテロウイルス系疾患からの病原体検出  
○小和田和誠、平野映子、野田希、大村勝彦 (福井県衛生環境研究センター)
- 1-12 福井県内のマダニにおける重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルス遺伝子の検索 (2014年調査)  
○平野映子、石畝史、大村勝彦 (福井県衛生環境研究センター)、矢野泰弘、高田伸弘 (福井大学医学部)

座長 石丸 敏子 (富山県高岡厚生センター)

15:50~16:30

- 1-13 栄養管理連絡票を活用した栄養管理情報ネットワークの構築を目指して  
○田中幸知恵、松島和代、野尻幹子、渡邊美佐江、木内稔、谷口真理子、武藤眞 (福井県丹南健康福祉センター)
- 1-14 医学生・看護学生の在宅医療での「多職種連携」に対する意識に関連する要因  
○夏梅るい子 (福井大学医学部地域医療高度化教育研究センター)、石橋佳奈、長谷川美香 (福井大学医学部看護学科)、寺澤秀一 (福井大学医学部地域医療推進講座)
- 1-15 訪問看護師のワーク・ライフ・バランスに関連する要因  
○石橋佳奈、長谷川美香 (福井大学医学部看護学科)、夏梅るい子 (福井大学医学部地域医療推進講座)、吉川峰子 (福井医療短期大学看護学科)

- 1-16 北陸の市町村保健師の能力と関連要因の検討  
○坂部敬子、中谷芳美（福井県立大学看護福祉学部看護学科地域看護学）

VII 一般口演 午後の部（第2会場 研修室607）

座長 長谷川 美香（福井大学医学部看護学科） 15:10~16:00

- 2-9 出産前からの多機関連携の実際  
○松本美紀、柏木ほなみ、新田悦子、沼田直子（石川県南加賀保健福祉センター）、常盤秀樹（石川県中央児童相談所）
- 2-10 母子保健事業移譲後の厚生センターの役割  
～未熟児等ケース検討会の取り組みを通して～  
○明幸咲華、田中裕子、浦辻効英、渡辺倫子、裏田弘美、福井貴実子、高田美智子、大江浩（富山県砺波厚生センター）
- 2-11 養育力に不安のある親への支援～ロジックツリーを用いた課題分析の手法～  
○示野日紗子、市川宏枝、小西輝美、山本裕美、四方啓裕（福井県福井健康福祉センター）
- 2-12 多胎家庭における虐待防止に向けたプログラムの作成と普及・啓発実践活動  
○山岸和美（すみれ助産院、NPO 法人いしかわ多胎ネット）、大木秀一（石川県立看護大学）、青木三枝子、玄田朋恵、河原廣子、原範子（NPO 法人いしかわ多胎ネット）、糸井川誠子（NPO 法人ぎふ多胎ネット）、天羽千恵子（ひょうご多胎ネット）
- 2-13 ダウン症児の母親の気持ちの変化  
○水上恵、越坂裕子、島浦邦子、垣内孝子（富山県中部厚生センター）、大谷直美（富山県厚生部厚生企画課）、吉田智子（富山県厚生部高齢福祉課）、利田智恵、黒澤豊（富山県新川厚生センター）、下田裕子、炭谷靖子（富山福祉短期大学）